

## 製品・サービス動向-国内

## ■ポリコムジャパン：会議で簡単にコンテンツ共有するためのソリューション「Polycom Pano」販売開始

(7月25日)



Polycom Pano 使用イメージ (ポリコムジャパン)



## Polycom Pano 本体 (ポリコムジャパン)

ポリコムジャパン株式会社 (<http://www.polycom.co.jp/>) (東京都新宿区)は、会議中に簡単にコンテンツ共有が行えるワイヤレスコンテンツ共有ソリューション「Polycom Pano (ポリコムパノ)」の国内販売開始を発表した。

Polycom Pano は、打ち合わせや会議で情報(グラフやパワーポイント資料など)をディスプレイ画面に表示し共有する際、使用するコンピュータやデバイスに適したアダプタやコードを見つけるのに多くの時間を無駄にしてしまうケースがある点に着目した製品。

Polycom Pano によって、Windows・Mac・タブレット・スマートフォンなど任意のデバイスから、ワイヤレスで、ライブ映像を含む最大4つのソースコンテンツを同時に並べて共有することができる。また、対象となるモニターに限定してコンテンツを共有し、会議の終了後にコンテンツを保護するセキュリティ機能が内蔵されている。

さらに、Pano をタッチモニターに接続することで、さまざまな注釈つけ機能やインタラクティブホワイトボード機能など、他社製同様ソリューションでは未対応の幅広い機能を使用できるとしている。また、高解像度4K モニターを使用することで、コンテンツ共有エクスペリエンスをさらに向上させることが期待できる。なお、Pano は、多くの既存ビデオ会議端末と相互運用することができるため、すでにユーザの環境にある会議システムに簡単に追加できる点も特徴のひとつ。

Polycom Pano は、ポリコムの認定販売代理店を通じて、7月25日より提供開始。価格はオープン。

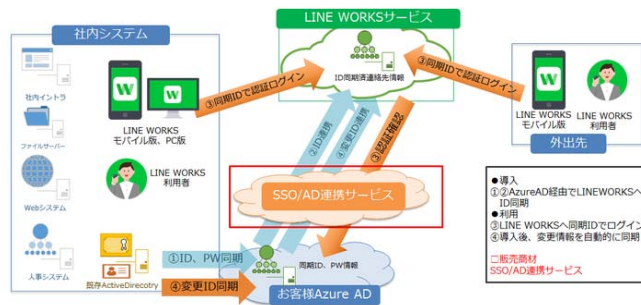
## ■ユニアデックス：ビジネス版 LINE「LINE WORKS」の Active Directory 連携サービスを販売開始

(7月18日)

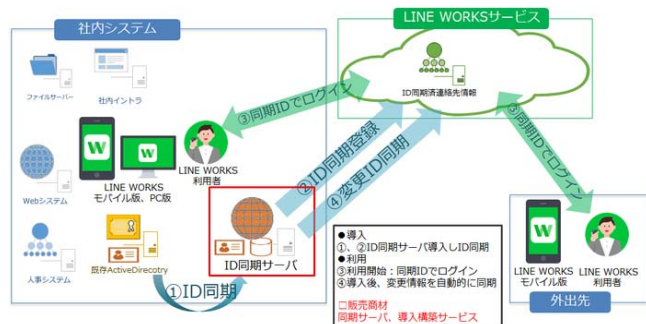
ユニアデックス株式会社 (<http://www.uniadex.co.jp/>) (東京都江東区)は、「ユニアデックス LINE WORKS Active Directory 連携サービス」を7月18日より販売開始する。

本サービスは、ワークスモバイル社製の「LINE WORKS」と日本マイクロソフト社製の Active

Directoryを連携し、ユーザID管理を一元化するもの。クラウド版とオンプレミス版の両方を提供する。



### クラウドサービス版 (SSO) AD 連携サービス (ユニアデックス)



### オンプレミス版 AD サービス (ユニアデックス)

多くの企業では、Active Directory を用いて複数の業務アプリケーションのユーザ ID を一元管理・運用しており、そこに LINE WORKS のユーザ ID も同期する場合は、ワークスモバイル社が提供する API を用いて独自に連携システムを開発・実装する必要がある。

一方、本サービスを利用することで、企業内の Active Directory ユーザの属性情報 (ユーザ情報や組織情報) を LINE WORKS のユーザ ID と同期して一つの ID で円滑に LINE WORKS のアクセスを可能にする。

これにより、管理者は、双方の ID とパスワードを一元管理できるため、ユーザ ID の更新・追加・削除などにかかる作業負担を大幅に軽減できる。また、LINE WORKS ユーザは、社内で使用しているユーザ ID (メールアドレスなど) とパスワードが LINE WORKS のログイン ID とパスワードとして使用可能になる。さらに Active Directory 上で行った組織変更や人事異動の情

報も LINE WORKS に自動的に連携されるため、人事異動や組織改編に伴うシステム管理者 LINE WORKS 利用ユーザの負荷を大きく軽減する。

企業内の Active Directory は、企業毎のセキュリティポリシーや利用環境の制限により、オンプレミスで利用・運用されているケースも多い。ユニアデックスによると、本サービスでは、SaaS 型のサービスと合わせて、顧客の環境内に LINE WORKS との自動連携システムを構築し、利用・運用するオンプレミス版も提供する。

Active Directory 連携の価格について、1 万ユーザを想定した場合、クラウド版のライセンス価格は、月額 100 万円 (税別、以下同)。一方、オンプレミス版は、月額 120 万円。また、構築費用 (オンプレミス版) は 70 万円からとなっている。

LINE WORKS はスマートフォンに最適化されており、セキュリティ機能を実装したビジネスコミュニケーションツール。日本国内で月間 6,800 万人以上 (2017 年 3 月末時点) が利用している。LINE を踏襲した使いやすいチャット機能に加え、掲示板・組織階層型アドレス帳・メール・予定表・ファイル共有などの機能を提供している。また、法人利用を想定した、ユーザ管理などの管理機能やログ管理機能もある。

## ビジネス動向-海外

### ■Magor 社：ビジュアルコラボレーションソフトウェアを開発する傘下の Magor Communications 社を N. Harris Computer 社に売却を完了

(7 月 11 日)

Magor 社 (<http://www.magorc corp.com/>) (カナダ・オタワ) は、同社が 100% 出資する Magor Communications 社 (カナダ・オタワ) の N. Harris Computer 社 (<http://www.harriscomputer.com/en/>)

への売却を完了したと発表。

Magor Communications 社は、これまでビジュアルコラボレーションソフトウェアを開発・販売してきた。2013年3月にはクラウド型の「Aerus プラットフォーム」を発表していた。

買収金額は未公開だが、N.Harris Computer 社は18カ月の期間を通して現金にて支払う形。また事業のオペレーションは現在のオタワにて継続することになっている。なお、本件についてはオタワ高等裁判所にて承認されており必要な法的手続きは完了しており、Magor 社はこの Magor ビジネスから完全に手を引くことになる。

N.Harris Computer 社は、1976年以來、公共・学校・ヘルスケアなど向けのターンキーソリューションを北米において提供してきた。

関連記事:定期レポート:2009年8月15日(Infocomm 2009 出展)、2013年4月30日号(Aerus 開始)

## 導入・利用動向-海外

### ■ディメンションデータ：台湾の大手工業用ゴムメーカーがシスココラボレーションを導入、国際拠点間のコラボレーションを効率化

(シンガポール7月12日、日本：7月27日)

ディメンションデータ社

(<https://www.dimensiondata.com/ja-JP/>) は、台湾の工業用ゴム製品メーカー大手が、シスココラボレーションソリューションを導入したと発表。

長年利用してきた旧式の IP テレフォニーシステムを更改し、台湾・中国本土・タイの工場間のコラボレーション効率を向上・最適化するのが狙い。

このために、ユニファイドコミュニケーションに精通しているだけでなく、複数国間のプロジェクト遂行経験のあるパートナーが必要だった。そこで過去に同

社のプロジェクトを手掛けた実績もある IT パートナーとして、グローバル ICT ソリューション&サービスプロバイダであるディメンションデータが選ばれた。

ディメンションデータは、専任のプロジェクトチームを組織、本番前テストを含めた包括的なプランを作成して、シスココラボレーションソリューションの構築を行った。

この構築には、オールインワンで台湾・中国・タイにまたがる5拠点にエンドツーエンドコラボレーションソリューションを提供する「Cisco Business Edition7000(BE7000)」の採用が含まれるほか、ボイスゲートウェイ移行やサーバー仮想化を行うとともに、モバイルユーザへの「Cisco Jabber」インスタントメッセージの展開、プライベート環境での「Cisco WebEX Meeting Centre」も含まれる。

新しい IP テレフォニープラットフォーム環境は、スケラブルでより簡単に管理しやすいものとなっている。これによって、Jabber と WebEX によるモバイル利用が可能になり、社員同士・社外パートナー・顧客との包括的なコミュニケーションが実現されたことになる。同社内のコラボレーションが改善した。

ディメンションデータは、NTT グループ企業。デジタルインフラストラクチャー、ハイブリッドクラウド、未来のワークスペース、サイバーセキュリティを通じた売上高75億米ドル。世界49か国に3万人の従業員を擁す。その内アジア太平洋地域では、13か国、35拠点にオフィスを展開している。日本法人は、株式会社ディメンションデータジャパン（東京都港区）。

PR

(広告掲載順)

## ■ヤマハ株式会社

USB スピーカーフォン FLX UC 500

[http://jp.yamaha.com/products/communication/revolabs/flx\\_uc\\_500/](http://jp.yamaha.com/products/communication/revolabs/flx_uc_500/)

## ■中古テレビ会議.com

テレビ会議システムをレンタルで!

Polycom/Sony/Cisco/Lifesize 対応

<http://chuko-tv-kaigi.com/?mode=f24?=cnar07312>

## ■株式会社ロジクール

MeetUp(ミートアップ) --

最大 8 人まで対応する、120 度の視野と 4K 光学を実現する ConferenceCam

<https://www.logicool.co.jp/ja-jp/product/meetup-conferencecam>

## セミナー・展示会情報

## &lt;国内&gt;

## ■ブイキューブセミナー情報 (7月から9月)

「失敗しない「Web 会議・テレビ会議」の選び方 働き方改革セミナー」「従来比 1/3 のコストで導入できる” V-CUBE Box 体験セミナー」「営業生産性を上げるワークスタイル変革セミナー」 など

会場 (東京・大阪・名古屋・札幌など)

詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

## ■Skype for Business ビジュアルコミュニケーション活用術セミナー

日時：8月23日(水)・24日(木)・25日(金)

各日 15:00~

会場：VTV ジャパン デモルーム (東京・大阪)

主催：VTV ジャパン株式会社

詳細・申込：<https://www.vtv.co.jp/seminar/1708vtv/>

## ■Skype for Business / Office 365 を活用した働き方改革セミナー

日時：8月29日(火) 16:00~17:30 (受付開始 15:30)

会場：品川シーズンテラス 20 階 クロスキャットセミナールーム (東京 品川)

主催：株式会社クロスキャット

詳細・申込：<https://www.cc-smart.jp/seminar-20170829/>

## ■インタラクティブ ホワイトボード (電子黒板) 体験セミナー ~進化したホワイトボードで会議を変える、働き方が変わる!~

日時：8月29日(火) 13:30~17:00

会場：リコージャパン ViCreA 東京 ショールーム

主催：リコージャパン株式会社

詳細・申込：<http://www.ricoh.co.jp/event/seminar/17K273.html>

## ■ワークスタイル変革 実践事例セミナー ~コミュニケーション・コラボレーション変革からはじめるワークスタイル変革~

日時：8月30日(水) 10:00~17:00

会場：リコージャパン ViCreA 東京 ショールーム

主催：リコージャパン株式会社

詳細・申込：

<http://www.ricoh.co.jp/event/seminar/17K230.html>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNA.jp サイトの情報もご参照ください。

## 業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月2回（プレスリリースと取材に基づく記事）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。よろしければご参照ください。

### ■フェイスブック（遠隔会議&UCトレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

### ■Twitter（CNA レポート・ジャパン）

<https://twitter.com/cnarjapan>

### ■メーリングリスト（dte-forum）

<http://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

## アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_report/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/)

>2014年-2017年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_ebook/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/)

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

CNAレポート・ジャパン 2017年7月31日号おわり

ホームページ: <http://cnar.jp> お問い合わせ: [cnar@cnar.jp](mailto:cnar@cnar.jp)